

地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書

討論要旨 山下幹雄議員

デジタル化推進の必要性は十分感じていますが、課題も多く潜在しており、利便性以上に国民の生命、財産を守り切ることも検証、担保が必要であると考えます。意見書では、マイナンバーのスムーズな更新をうたっておりますが、考えられる今日の社会情勢の中、口座ひもづけなど、ここ連日大手金融をはじめ、国に関与をしてきた企業、金融部門からの第三者による不正引き出し事件など、数々の課題は後を絶ちません。市議会として、国の政策に意見をするのであれば、メリット、デメリット、活用の展開、予測、そうした検証を十分議論して進めるべきと感じました。地方市議会の意見書が本来の力を発揮できるように考えたとき、せっかく公明党市議団により提案いただきましたが、本会期中において、情報収集や検証、責任ある方向性を見いだすことは、私は困難であり賛同できません。